

君津中央病院企業団議会

平成29年9月定例会会議録(第2号)

日時 平成29年10月11日(水)午後2時00分開議

1 出欠席議員は次のとおりである。

出席議員

1番 石井 勝、2番 住ノ江雄次、3番 久良知篤史、4番 小倉靖幸、5番 須永和良
6番 石井清孝、8番 福原敏夫、9番 小泉義行、10番 佐久間 清、11番 篠原幸一
12番 山口幹雄

欠席議員

7番 鈴木幹雄

2 職務のために議場に出席した職員は次のとおりである。

総務課副参事 亀田陽一郎、総務課主幹 石井利明

3 説明のため出席したものは次のとおりである。

企業長 福山悦男、代表監査委員 坂元淳一、監査委員 金網房雄、病院長 海保 隆
専務理事兼事務局長 高橋功一、事務局次長兼総務課長 小島進一
事務局次長兼管財課長 池田倫明、財務課長 竹下宗久、医事課長 坂本喜視
経営企画課長 石黒徳純、副院長 須田純夫、副院長 氷見寿治、副院長兼医療技術局長 須藤義夫
副院長兼看護局長 齊藤みち子、分院長 田中治実、医務局長 畦元亮作
地域医療センター長 八木下敏志行

4 会議に付した事件は次のとおりである。

- ・認定案第1号 平成28年度君津中央病院企業団病院事業会計決算の認定を求めることについて
(質疑、採決)
- ・議案第3号 未処理欠損金の処理について
(質疑、採決)

(午後2時00分開議)

<議長>

皆様、こんにちは。

ご多忙のところ、本日もお集まりをいただきまして、本当にありがとうございます。ご苦労さまでございます。

初めに出席定数を確認いたします。

ただいまの出席議員数は11人でございます。

定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

これより本日の会議を開きます。

本日の日程につきましては、会議規則第19条の規定により、議長において定め、印刷配付してございます。その順序に従いまして会議を進めてまいりますので、ご了承のほどよろしくお願いを申し上げます。

日程第1 議案の質疑

まず、日程第1、議案の質疑を行います。

認定案第1号平成28年度君津中央病院企業団病院事業会計決算の認定を求めることについてを議題といたします。

事務局から発言を求められておりますので、これを許可いたします。

坂本医事課長。

<医事課長>

では、前回、5日の日に開催をされました予算決算審査委員会で回答ができなかったものについて、回答させていただきたいと思っております。

では、お手元に配付をさせていただきましたA4横の資料をごらんいただきたいと存じます。

まず、1としまして未収金金額というところでございます。

1番としまして、同規模病院での未収金の金額ということで、2つの病院のほうに確認をとらせていただきました。まず、松戸市立病院に関しましては、未収金の金額に関しては非公表とさせていただきますということで回答をいただいております。旭中央病院に関しましては平成25年度に発生した患者負担分ということで、1億536万円の未収金の発生ということで数字のほうを伺っております。

2番目につきまして、入院費の未収金の4市内・4市外の割合についてということでございますが、4市内では全体の約82%、4市外に関しましては約18%の割合で未収金が発生しているという状況でございます。

裏面をごらんいただきたいと存じます。

2番目としまして、法律事務所依頼回収状況報告という資料をご説明させていただきます。

平成26年度から未収金の回収対象者、法律事務所依頼分の依頼枠を拡大したところでございます。そのことによりまして、26年度からの回収率というものが少しずつ上がってきており、前年度比でも数字が上がっている状況でございます。

次に、退院時の医療費を支払わない患者さまへの対応について補足説明をさせていただきます。

退院時までに入院費のお支払いができない患者さまに対しましては、分割等でお支払いをしていただく分納申請書というものをご記入した上で退院していただいておりますという状況で、必ず、支払いができない方に関しては分納申請書というものを作成して対応していただいているということを取り組んでお

ります。

説明は以上になります。

<議長>

これにつきまして、何か質疑はございませんでしょうか。

須永議員。

<5番 須永和良議員>

それでは、今、説明のあった資料について、ちょっとお聞きしたいんですけども、まず裏面のほうの法律事務所依頼回収状況報告の回収率なんですけど、これ、資料として金額ベースの回収率ですよ。

(「そうです」の声あり)

そこをちょっと金額とか書いてあってくると親切かなと。件数の回収率も書いておいてくれると、さらに親切かなと思います。

それは法律事務所なんかには依頼するにしても、あくまでも成功報酬ですんで。じゃ、ちっちゃい金額のは後回しにして、金額の高いのだけとなっちゃうと、それもよくないと思うので、この辺も見ていきたいと思うので、今度はそういう資料もあればいいなと。

表面のほうのところで質問を1点したいんですけど、これ、件数の中には、1人で2件、3件という人もいるということなんですね、払ってないのに、またかかって、払ってないみたいな場合もあるんでしょうか。

<議長>

坂本医事課長。

<医事課長>

こちらの入院費の未収金の発生件数に関しましては、入院の度ごとの件数でございますので、同じ方が何回か入院されて、その度に未収金が発生している場合に関しては都度1件としてカウントさせていただいております。

<議長>

よろしいですか。

<5番 須永和良議員>

はい。

<議長>

先ほどの金額件数については、要望ということでよろしいですね。

<5番 須永和良議員>

はい、いいです。

<議長>

ほかに。

(「なし」の声あり)

質疑がないようでございます。

討論を省略し、採決したいと思います、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認め、採決をいたします。

認定案第1号を原案のとおり認定することに賛成の方は挙手願います。

(全 員 挙 手)

挙手全員でございます。

認定案第1号平成28年度君津中央病院企業団病院事業会計決算の認定を求めることについては原案のとおり認定されました。

次に、議案第3号未処理欠損金の処理についてを議題といたします。

質疑はございませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

質疑がないようでございます。

討論を省略し、採決したいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認め、採決いたします。

議案第3号を原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(全 員 挙 手)

挙手全員でございます。

議案第3号 未処理欠損金の処理については、原案のとおり可決されました。

以上で本日の全ての議案を議了いたしました。

ただいま企業長から発言を求められておりますので、これを許可いたします。

福山企業長。

<企業長>

それでは、定例会開会に当たりまして、一言、御礼のご挨拶を申し上げます。

数日おいてまた、再三またおいでいただきまして、いろいろご審議いただきまして、本当にありがとうございます。

日ごろ何かとお世話になっているわけでございますけれども、今回、本当に、28年度の決算が大変悪かった。私も再三同じことを繰り返しますけれども、私としては、いろいろときちんときめ細かにやったつもりなんです、それでもいろいろと、もっとさらに経営改善に向けて頑張らねばならないということもあると考えますので、さらにですね、職員の皆さんにその旨いろいろご理解いただいて、さらに努力をしていきたいと、こういうふうを考えております。

その他合計5議案につきまして、きょう今回お認めいただきまして、本当にありがとうございました。

<議長>

以上をもちまして本定例会を閉会いたします。

ご苦労さまでございました。

なお、この後、14時20分より議員全員協議会を開きますので、よろしくお願いを申し上げます。

(午後2時08分閉会)